

★2020年4月に中学2年生になる方へ

2020年度用

定期テストの対策ワーク 中学2年

新学習指導要領対応 のお知らせ

2019年4月から、中学校で学ぶ内容が新しくなり、学習する学年と内容に変更があります。ここでは、その内容についてまとめているので、参考にして、学習に役立ててください。



★新しく追加される内容

単元名	掲載ページ
四分位範囲	このプリントの2～4ページ
箱ひげ図	このプリントの2～4ページ

1 四分位範囲, 箱ひげ図

テスト

1週間前
から確認!

テストがある日

月 日

テストの 要点 まとめ

1 四分位範囲

- ① **四分位数**：全てのデータを小さい順に並べ、4等分したときの3つの区切りの値



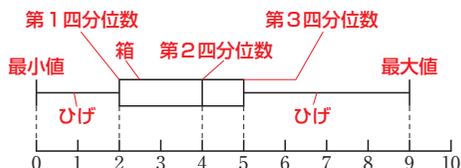
右上のようなデータで、値の小さい方

の半分の中央値を**第1四分位数**、値の大きい方の半分の中央値を**第3四分位数**、データの中央値を**第2四分位数**という。

- ② **四分位範囲**：第3四分位数から第1四分位数をひいた値。

2 箱ひげ図

- ① **箱ひげ図**：データの分布のようすを、長方形の箱とひげを用いて1つの図に表したもの。



テストの 要点 を 例題 で確認

例題 ① 四分位範囲

右のデータは10人のゲームの得点を調べたものである。第1四分位数、第2四分位数、第3四分位数、四分位範囲をそれぞれ求めなさい。

ゲームの得点 (点)

1	2	2	3	5
5	7	8	8	10

解き方



$$\text{第2四分位数} \quad \frac{5+5}{2} = 5(\text{点})$$

$$\text{四分位範囲} \quad 8 - 2 = 6(\text{点})$$

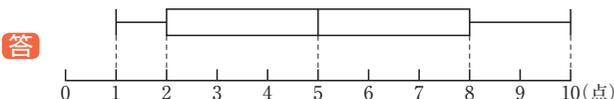
- 答** 第1四分位数…2点, 第2四分位数…5点
第3四分位数…8点, 四分位範囲…6点

例題 ② 箱ひげ図

例題 ① のデータを、箱ひげ図に表しなさい。

解き方

第1四分位数から第3四分位数の間は箱で表す。



1

要点チェック

テスト
5日前
にチェック!

/ 8問

四分位範囲

次の□にあてはまる用語を答えなさい。

- 全てのデータを小さい順に並べ、4等分したときの3つの区切りの値を①□という。
- 値の小さい方の半分の中央値を②□, 値の大きい方の半分の中央値を③□, データの中央値を④□という。
- 第3四分位数から第1四分位数をひいた値を⑤□という。

① □

② □

③ □

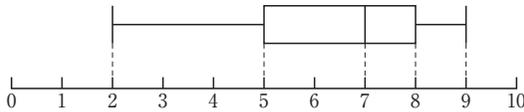
④ □

⑤ □

箱ひげ図

下の箱ひげ図について、次の□にあてはまる数を答えなさい。

- 第1四分位数は、
⑥□である。
- 第2四分位数は、
⑦□である。
- 四分位範囲は、⑧□である。



⑥ □

⑦ □

⑧ □

2

練習問題

テスト
3日前
に解く!

目標時間

15 分

得点

/ 100点

1 右の表は、12人の生徒が1か月に借りた本の冊数を調べたものである。次の問いに答えなさい。(15点×3)

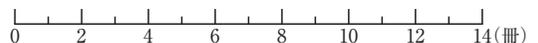
借りた本の冊数 (冊)

5	2	0	12	4	3
4	5	8	2	1	7

- (1) 第1四分位数を求めなさい。 []
- (2) 第3四分位数を求めなさい。 []
- (3) 四分位範囲を求めなさい。 []

2 1のデータを、箱ひげ図に表しなさい。

(55点)





目標時間	40分	得点	／ 100点
------	-----	----	--------

1 右の表は、A組の15人の生徒の、ハンドボール投げの記録である。次の問いに答えなさい。

(10点×4)

ハンドボール投げの記録 (m)

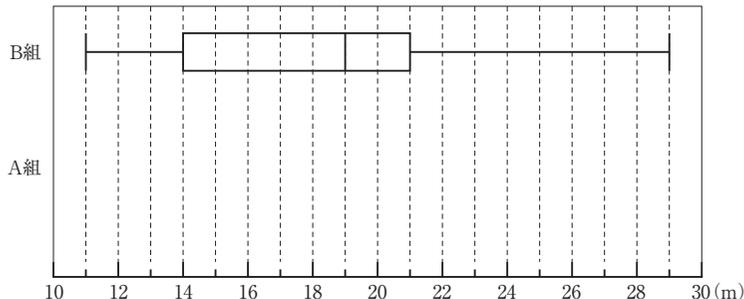
18	19	25	26	21
18	22	24	27	19
17	16	23	24	23

- (1) 第1四分位数を求めなさい。
- (2) 第2四分位数を求めなさい。
- (3) 第3四分位数を求めなさい。
- (4) 四分位範囲を求めなさい。

(1)	(2)
(3)	(4)

2 右の図は、B組の生徒のハンドボール投げの記録を箱ひげ図に表したものである。次の問いに答えなさい。

(15点×4)



- (1) B組のデータの範囲を求めなさい。
- (2) B組のデータの四分位範囲を求めなさい。
- (3) 1のA組のデータについて、箱ひげ図を上図にかき入れなさい。
- (4) A組とB組の箱ひげ図から読み取れることとして正しいものをすべて選びなさい。
 - ① A組よりもB組の方が記録をとった生徒の人数が多い。
 - ② A組よりもB組の方が記録の散らばりが大きい。
 - ③ B組の半分以上の生徒の記録は20m以下である。
 - ④ B組で、14m未満の生徒の人数は、21m以上の生徒の半分以上である。

(1)	(2)	(4)
-----	-----	-----

1 四分位範囲, 箱ひげ図

レベル 1 要点チェック

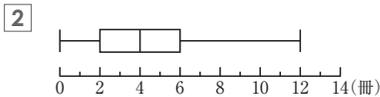
本冊 P.3

- ①四分位数 ②第1四分位数 ③第3四分位数
 ④第2四分位数 ⑤四分位範囲 ⑥5 ⑦7 ⑧3

レベル 2 練習問題

本冊 P.3

- 1 (1) 2冊 (2) 6冊 (3) 4冊



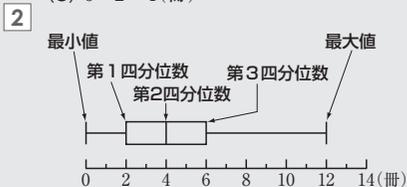
解説

- 1 データを小さい順に並べ, 4等分する。
 0 1 2 2 3 4 4 5 5 7 8 12
 ↑ ↑ ↑
 第1四分位数 第2四分位数 第3四分位数

(1) $\frac{2+2}{2} = 2$ (冊)

(2) $\frac{5+7}{2} = 6$ (冊)

(3) $6 - 2 = 4$ (冊)

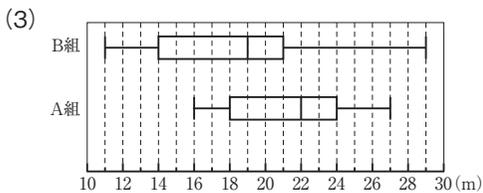


レベル 3 定期テスト対策問題

本冊 P.4

- 1 (1) 18m (2) 22m (3) 24m (4) 6m

- 2 (1) 18m (2) 7m



- (4) ②, ③

解説

- 1 (1)~(3) データを小さい順に並べ, 4等分する。
 16 17 18 18 19 19 21 22 23 23 24 24 25 26 27
 ↑ ↑ ↑
 第1四分位数 第2四分位数 第3四分位数
 (4) $24 - 18 = 6$ (m)
- 2 (1) 箱ひげ図では, ひげをふくめた全体の長さが範囲を表す。
 (2) 箱ひげ図では, 箱の長さが四分位範囲を表す。
 (3) 最小値から第1四分位数までをひげで, 第1四分位数から第3四分位数までを箱で, 第3四分位数から最大値までをひげで表す。箱は, 第2四分位数で区切る。
 (4) ①箱ひげ図全体の長さは, 範囲を表すので, データの個数(記録をとった生徒の人数)は読み取れない。
 ②箱ひげ図全体の長さや, 箱の長さが長いほど, 散らばりが大きい。
 ③最小値を表す線と中央値を表す線との間に, データの個数の約半分がふくまれる。
 ④左のひげの部分にも, 右のひげの部分にも, データの個数の約25%ずつがふくまれる。